

令和6年度特色ある学校づくり推進事業報告書
【国際交流・都市と山間教育交流】

学校番号（ 74 ） 学校名 豊田市立小渡小学校

1 テーマ

へき地における国際教育
—旭地区の魅力を社会へ発信—

2 ねらい

- ・都市部の学校と並しながら学習を進める中で、互いの学校生活や地域の様子を知り、自校や地域への愛着を深めることができる。
- ・都市への生活と参観の生活の違いと類似点に気づくことで、よりよく地域の特長を知ることができる。

3 活動内容

- ・3・4年生は、総合的な活動の時間で、フランスの小学校との交流、地域のとんぼ調査、地域や日本の郷土食調べを行った。フランスの小学校との交流では、まず、フランスの名所や食べ物などの文化、そして、今夏開催されたパリオリンピック・パラリンピックについて調べる学習を行い、フランスについて理解を深めるところから始めた。そして、フランスとの小学校と手紙や折り紙、クリスマスカード、日本の菓子や文具などを贈り合って交流した。（4～6月）地域のとんぼ調査は、学校周辺が赤とんぼの群生地であることから、とんぼの種類や生息場所を調べ、「とんぼマップ」を作成した。その際、専門家を講師として招き、実際にとんぼの生息場所に出向き、様子を観察した（7～10月）地域や日本の郷土食調べでは、家庭や地域で昔から食べられている料理を家族や地域の人に聞いて調べたり、日本全国の雑煮を調べて、自分の地域の雑煮と比べたりした。そして、米に焦点をあて、家庭での調査も取り入れながら、地域に広めたいおにぎりについて考える活動を行った。（10～2月）
- ・本年度は平和小学校の3年生が11月に来校して、地域の寺で座禅を組む活動を行った。また、総合的な活動の時間で学んだことをクイズ形式で発表した。2月には、平和小学校へ訪問し、3年と4年に分かれてそれぞれの学年の授業に参加したり、給食を食べたりして、大人数での生活を体験した。

4 成果と課題

(1) 成果

- ・地域の学習と平和小学校の子どもたちに伝える学習を通して、自分の学校・地域を見つめ直し、改めてふるさと旭の良さを感じることができた。

- ・ホームページで取組の取組を紹介した。（3回）
- ・学級通信で、総合的な学習の時間での活動や平和小学校との交流について紹介（5回）をした。
- ・学校運営協議会委員からは、子どもの成長のためにも有意義な活動と評価している

（2）課題

- ・保護者アンケートでは、この事業についての項目について、「とてもよい」と評価した人の割合が前年度80%から63%に下がっている。学校だよりや学校HPで取組の様子を知らせたり、保護者や地域の方に学校行事や総合的な学習の時間の活動などに参加していただいたりできるよう、積極的に働きかけていきたい。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・11月の学習発表会では、都市と山間教育交流事業にかかわる取組の発表を行った。
- ・毎週発行される学級通信で、交流についての計画やその様子については必ず保護者に発信した。
- ・学校ホームページに写真と内容の説明を掲載した。
- ・学校運営協議会で活動の様子を報告した。